



今月も木生地区を歩きます。

#### ①お経塚

小形山大原地区へ入る大原橋近くの国道脇に、三基の石塔があります。土地の人は、これを「お経塚」と呼んでいます。

ここは文禄三年(一五九四)から慶長六年(一六〇二)まで、古宿から移った平遊山浄興寺があった場所なのですが、土地が狭く、人里離れていたため、中野という地域に移り、後に法福寺となりました。その後、一代了性法師は、土地が民有になることを心配して、安永五年(一七七八)白隠禪師の書による「常念観世音菩薩塔」外二基の石塔を建立し、この道路を往還する人たちに、等しく御利益があるようにしたものと言われています。

#### ②リニア実験線見学センター

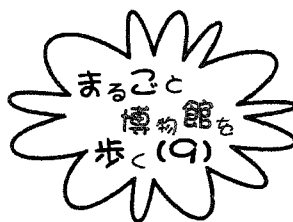
大原橋を入り、道なりに進むと、リニア実験線の見学センターがあります。この施設からは、実際にテスト走行を行っているリニアモーターカーを間近から見ることが出来ます。また、館内にはリニアの仕組みなどが分かりやすく展示されており、多くの来観者が訪れています。

#### ③尾県郷土資料館

小形山地区の中央道沿いに、古い洋風建築の建物が残っています。これが尾県郷土資料館で、もとの尾県学校の校舎をそのまま活用しています。開校は明治十一年で、地元の人たちの手で建てられ、昭和十六年まで小学校として使われ



尾県郷土資料館



リニア実験線見学センター

ていました。

館内には、明治の教室の復元や、明治から昭和にかけての教科書などの教育資料、昔の遊び道具なども展示してあります。

#### ④三島神社

国道の大明寺に入る手前に三島神社があります。この神社は別名「先代の宮」とも呼ばれ、創立年代は貞観七年(八六五)七月十八日とされています。明治三十八年に火災に遭い、社殿、古記録など全てを焼失してしまいました。

「甲斐国誌」という歴史書によると、社地の松の古大木から三島明神の神像三体を作り、この内、根元近くで作った像を当社に祀り、中段・末段で作った像をそれぞれ大月・駒橋の境にある三島神社、殿上の三島神社に祀ったといわれています。それにより、順に先の宮、中の宮、下の宮といい、三社ともに大松山と称されたとされています。

さて、今月は木生地区を歩きました。ぜひ皆さんもこれを参考に歩いてみてください。

また、現在教育委員会では、市内を歩きながら歩くための「ウォーキングマップ」の作成を計画しています。そこで、みなさんの散歩コースを募集して、マップのモデルコースとして活用させていただきます。ぜひ、ご応募ください。

応募・問合せ先

生涯学習課 文化振興担当

## ネイチャーセンター ガイド(10)

### 『フィールドガイド』～サテライトの耳寄りな情報板～

#### ・森のサテライト

ムササビタワーの上にある観察小屋で毎日、動物たちの観察を行っています。

また、夜でも昼間のように明るく撮影できる赤外線カメラで、ノネズミ、テンやイタチの行動を録画しています。

センターではこのカメラの様子をライブで見ることが出来るんだ。時には、予想もしない動物が出てくるよ。



モグラの仲間 ヒミズ

北風小僧が三ツ峠より吹き下ろし、寒さが肌にしみる冬がやってきました。木々は葉を落とし、冬用の芽でゆっくりと春を待ちます。動物たちは、エサが少なくなるこの季節、エサを求めて活発に森の中を動きます。冬こそいきものたちと出会えるチャンスが多くなります。

さあ、寒さなんて気にしてられない。森へ出かけてみよう！

#### ・ネイチャーセンター付近

毎年、冬になるとテンやキツネ、ニホンリス、カモシカ、イノシシが姿を現します。

観察は姿をみることを意味しませんが、雪上に残った「足跡」「フン」「毛」などからどんな動物が現れたか分かるんですよ。

冬の探索を楽しめるようにとアニマル・トラッキング「足跡探し」パンフレットを作りました。

センター内の展示も見に来てね！

連絡・問合せ先 都留いきものふれあいの里

ネイチャーセンター ☎(45) 6222



ノウサギの足跡